平成 24 年度

地域防災の活動報告

平成 25 年 5 月

NPO法人
ひょうご地域防災サポート隊
〒671-1502　揖保郡太子町原538-170（伊藤道司方）
ＴＥＬ及びＦＡＸ　０７９２－７７－３８２１

ごあいさつ

新緑の季節を迎え、風薫る今日この頃ですが、皆さまには、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、私たちの防災活動につきまして、日頃からご支援ご協力いただいておりますことについて、心からお礼申し上げます。

さて、このたび平成 24 年度の防災活動報告をまとめましたのでお届けいたします。平成 23 年 3 月 11 日に地震・津波・原発という複合災害をもたらした東日本大震災から２年が経過し、復旧・復興のあり方、大規模災害への対応策や、津波の避難対策などが議論・検討されましたが、被災地住民の生活復興の進展が感じられない 24 年度でもありました。

そして、平成 25 年 3 月には国の有識者会議から南海トラフの地震・津波の被害想定やその対策などが発表されたところです。

そのようななかで、私たちは、県下各地域の防災活動に取り組んでまいりました。まずその一つ目は、地域の人々の自主的な防災行動計画の作成とそれに基づいた行動の重要性から、昨年度はその作成マニュアルと作成の手引きを提案しましたが、本年度は東日本大震災の教訓やその後の研究成果などを踏まえて補強し改定いたしました。　二つ目は、自主事業として出前講座・講演会や防災マップづくりなどの防災知識の普及啓発活動を実施し、三つ目には、「ひょうご安全の日推進事業」により防災マップづくり・ワークショップなど地域の防災力の向上に努力するとともに、津波の防災講演会を開催するなど、予想される南海トラフの地震・津波などへの備えを訴えたところです。

私たちの防災活動が地域の皆さまに少しでもお役にたてればと願って活動しておりますので、平成 25 年度も引き続きご協力ご支援をお願い申し上げます。最後になりましたが、ご指導ご支援いただいた皆さまに厚くお礼申しあげます。

平成 25 年 4 月吉日

ひょうご地域防災サポート隊　　代表　伊藤 道司

目　次

Ⅰ．防災啓発活動（出前講座等）　1

Ⅱ．防災啓発活動（防災訓練）　14

Ⅲ．防災啓発活動（防災マップづくり支援）　19

Ⅳ．防災まちづくり支援活動　28

Ⅴ．地域防災力の向上事業　37

Ⅵ．東日本被災地の方を招聘しての講演会開催　38

Ⅶ．ひょうご地域防災サポート隊研修　41

Ⅰ．　防災啓発活動（出前講座等）

私たちは、防災知識の普及啓発活動として、一般県民や自主防災組織、市町職員等を対象に 21 地区に於いて、出前講座等を実施しました。

実施地区一覧表

NO	開催日	活動内容	実施会場	担当者
1	H 24.04.17	川西猪名川ロータリークラブ講演会	川西市商工会議所	伊藤道司
2	H 24.05.19	淡路地区漁協婦人部連合会研修会	淡路水産センター	西垣嘉夫
3	H 24.06.01	島根県土木部危機管理研修	島根県建設技術ｾﾝﾀｰ	伊藤道司
4	H 24.06.10	淡路市町内会連合会総会特別講演	淡路市立サンシャインホール	西垣嘉夫
5	H 24.06.30	宝塚市ラ・ビスタ連合自治会防災研修会	宝塚市ラ・ビスタ集会所	寺田良幸
6	H 24.07.14	明石市大久保町江井ヶ島連合自治会自主防組織研修会	江井ヶ島中学校コミセン	伊藤道司
7	H 24.08.05	赤穂市福浦新田地区津波対策等ワークショップ	赤穂市福浦地区集会所・コミセン体育館	伊藤道司
8	H 24.08.08	県婦人防火クラブ連絡協議会研修会	ＪＩＣＡ関西２Ｆ講堂	伊藤道司
9	H 24.08.09	多可町防災対策会議（集落防災研修会）	多可ベルディーホール会議室	伊藤道司
10	H 24.09.02	丹波地域ひょうご防災リーダー講座	篠山市民センター会議室	伊藤道司
11	H 24.10.04	加西市防災会議・防災講演	加西市　消防署防災センター	阿山耕三
12	H 24.10.12	県住宅再建共済制度推進会議	県農業共済会館７Ｆ大ホール	伊藤道司
13	H 24.11.06	阪神西部(武庫川)総合治水推進協議会 防災講話	尼崎市中小企業ｾﾝﾀｰ	伊藤道司 西垣嘉夫
14	H 24.11.18	たつの市岩見港自治会自主防組織　防災講話	たつの市岩見港公民館	伊藤道司

15	H 24.11.21	徳島県シニア災害ボランティア・シンポ	徳島県徳島市 シビックセンター	伊藤道司
16	H 24.11.25	朝来市防災研修会 防災講演会	あさご・ささゆりホール	伊藤道司
17	H 25.01.26	たつの市地域防災リーダー育成講座	たつの市分庁舎 ホール	伊藤道司
18	H 25.01.30	太子町防災講演会	太子町あすかホール 中ホール	伊藤道司
19	H 25.01.30	第２回武庫川流域圏地域総合治水推進協議会	尼崎商工会議所 7 階会議室	西垣嘉夫
20	H 25.01.31	東播磨県民局管内防災の集い	明石市商工会議所大ホール	寺田良幸
21	H 25.02.02	明石市大久保町高丘西小校区コミュニティ推進協議会　防災研修会	明石市大久保町 高丘西小学校：コミセン	伊藤道司

１・川西猪名川ロータリークラブ　防災講演会

1. **依 頼 者**：川西猪名川ロータリークラブ
2. **開催日時**：平成 24 年４月 17 日（火）13：30～14：30
3. **開催場所**：川西市商工会議所　3F　特別会議室
4. **出 席 者**：川西猪名川ロータリークラブ　会員
   参加人数：25 名
5. **講 演 者**：伊藤 道司
6. **講演概要**：守れ いのちを！ 地域の防災
   ～いま　地域でできること～
   ①　災害大国日本の いま
   ②　川西市域で想定される災害
   ③　いま 地域でできること

２・淡路地区漁協婦人部連合会　研修会

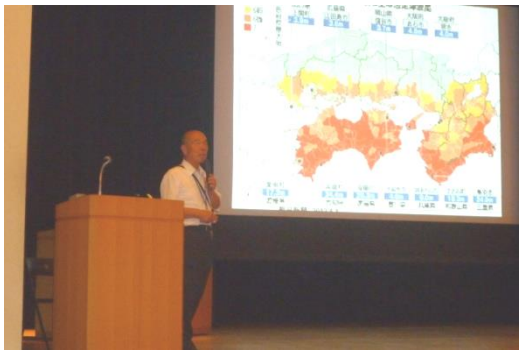
1. **依 頼 者**：兵庫県信用漁業協同組合連合会（担当：企画推進課）
2. **開催日時**：平成 24 年５月 19 日（土）
   13：00～15：00
3. **開催場所**：淡路水産センター
4. **講演等の相手**：
   県漁協婦人部連合会淡路地区漁協婦人部連合会　約 50 人
5. **講 演 者**：西垣嘉夫
6. **講演概要**：「守れ　いのちを！」東日本大震災などを教訓に東日本大震災の被害等の状況写真、津波について、淡路島での津波予想、近年の水害の状況、淡路島での水害の状況、洲本市漁師町など各地での防災活動の取組事例、災害への備えなど

３・H24 年度　島根県土木部危機管理研修

1．依 頼 者：島根県土木部技術管理課企画調査Ｇ
2．開催日時：平成 24 年６月１日（金）
　　13:30～17:00（内 14:40～16:20）
3．開催場所：島根県建設技術センター
4．講演相手：島根県市町村職員
　　（中堅実務者及び総括的・監督的な者）
　参加人数：49 名（県 41 名、市町村８名）
5．講 演 者：伊藤 道司
6．講演概要：守れ いのちを！地域の防災対策
　いま 地域でできること
　①災害大国日本のいま
　②東日本大震災の被害と教訓
　③集中豪雨の被害と教訓
　④自然災害と危機管理
　⑤地域の防災対策の向上

４・淡路市町内会連合会総会　特別講演

1．依 頼 者：淡路市総務課・危機管理課
2．開催日時：平成 24 年６月 10 日（日）
　　15：30～16：30
3．開催場所：淡路市立サンシャインホール
4．講演相手：淡路市町内会連合会
　　参加人数：約 150 名
5．講 演 者：西垣嘉夫
6．講演概要：「守れ いのちを！事例に学ぶ地域の防災」
　いのちを守るためには、東日本大震災をはじめ多くの災害事例で得られた教訓を、地域の防災活動に活かすことが不可欠であることを訴えた



内容：①東日本大震災の被害とその要因
　　②大災害からの教訓を活かす
　　③地震と津波について学ぶ
　　④想定される地震と津波被害
　　⑤防災マップづくりに取り組もう

５・宝塚市ラ・ビスタ連合自治会防災研修会

１．主 催 者：宝塚市ラ・ビスタ連合自治会
２．開催日時：
　●第１回　平成 24 年６月 30 日(土)
　「地域防災力の向上を目指して」
３．開催場所：宝塚市ラ・ビスタ集会所
４．研修相手：ラ・ビスタ連合自治会役員 20 名
５．講 演 者：寺田 良幸
６．講演の概要：
　PP を用い、ラ・ビスタの防災上の課題を提示
　①近年の豪雨の特徴
　②東日本大震災の教訓
　③ラ・ビスタ宝塚団地は？
　④佐用町での取り組みの紹介
　⑤防災マップ作りの勧め

６・明石市大久保町江井ヶ島連合自治会　自主防災組織研修会

１．依 頼 者：明石市大久保町江井ヶ島連合自治会
２．開催日時：平成 24 年７月 14 日（土）
　　14：00～16：00
３．開催場所：明石市江井ヶ島中学校
　　江井ヶ島ｺﾐｾﾝ会議室
４．講演相手：各地区自治会長他・各種団体
　　参加人数：約 80 名
５．講 演 者：伊藤 道司
６．講演概要：守れ いのちを！ 地域の防災東南海・南海地震に備えて
　　①災害大国日本のいま
　　②東日本大震災などの教訓
　　③必ず起こる東南海・南海地震
　　④話し合う　備える　行動する
　　⑤いま　地域できること

７・赤穂市福浦新田地区　津波対策等ワークショップ

１．依 頼 者：西播磨県民局　企画防災課
２．開催日時：平成 24 年８月５日（日）
　　10：00～14：30
３．開催場所：赤穂市福浦地区集会所・ｺﾐｾﾝ体育館
４．避難訓練：津波避難訓練行程：
　①伝達　②防潮施設の閉鎖　③炊き出し
　④安否確認 ⑤研修会 ⑥昼食 ⑦防潮施設の開門
　⑧救助訓練　⑨急傾斜地見回　⑩安全確認報告　⑪反省会
５．講演相手：団体名：　赤穂市福浦新田地区住民・赤穂市・消防署他
　　参加人数：約 100 名
６．講 演 者：伊藤 道司
７．講演概要：守れ いのちを！ 地域の防災
　　東南海・南海地震に備えて
　　いま 地域で できること
　　①東日本大震災などの教訓
　　②必ず起こる東南海・南海地震
　　③いま地域でできること

８・兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会　研修会

１．依 頼 者：兵庫県防災企画局　消防課
２．開催日時：平成 24 年８月８日（水）
　　13：00～16：40
３．開催場所：ＪＩＣＡ関西　２Ｆ講堂
４．講演相手：県婦人防火クラブ役員・市町消防
　　参加人数：約 140 名
５．講 演 者：伊藤 道司
６．講演概要：守れ いのちを！ 地域の防災
　　あなたが主役　地域の防災
　　①あなたが主役　地域の防災
　　②東日本大震災などの教訓
　　③最近の豪雨災害の教訓
　　④必ず起こる東南海・南海地震
　　⑤いま　地域でできること

９・多可町防災対策会議（集落防災研修会）

１．依 頼 者：多可町　生活安全課
２．開催日時：平成 24 年８月９日（木）
　　19：30～21：30
３．開催場所：多可町ベルディーホール会議室
４．対策会議：団体名：全町集落代表者など
　　参加人数：約 120 名
５．防災研修：①講 演 会
　　②協議事項・報告事項
６．講 演 者：伊藤 道司
７．講演概要：昨年の豪雨災害から感じること
　　にげましょう！
　　①23 年度以降の主な災害
　　②23 年 12 号、15 号台風と
　　24 年九州北部豪雨
　　③備えましょう
　　④逃げましょう
　　⑤今後の　重要な視点

10・丹波地域ひょうご防災ﾘｰﾀﾞｰ講座

（パネルディスカッション）

１．依 頼 者：ＮＰＯ法人　ノート
　　（丹波県民局企画防災課）
２．開催日時：平成 24 年９月２日（日）
　　15：30～17：00
３．開催場所：篠山市民センター　会議室
４．講演相手：丹波地域ひょうご防災ﾘｰﾀﾞｰ
　　講座受講生　参加人数：約 60 名
５．講演とｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：　伊藤 道司
　　ﾊﾟﾈﾘｽﾄ（ひょうご防災ﾘｰﾀﾞｰ５名）
６．ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ：地域防災の実践活動とその課題
　　① ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰの紹介と活動報告
　　②地域防災の活動実績の報告とその課題
　　③地域防災活動の現状とその課題等
　　④防災ﾘｰﾀﾞｰ受講者との意見交換
　　⑤まとめ・総括

11・加西市防災会議・防災講演

1．主 催 者：加西市役所
2．開催日時：平成 24 年 10 月４日（木）
　　13：30～15：00
3．開催場所：加西市　消防署　防災センター
4．講演等の相手：
　　加西市　防災会議・参加人数：40 名
5．講 演 者：阿山耕三
6．講演の演題及び講演内容の概要：

演題「自然災害への備え」
講演内容
①最近の豪雨災害の脅威
②南海トラフ巨大地震の脅威
③地域防災力･減災対策の強化

12・兵庫県住宅再建共済制度推進会議

（パネルディスカッション）

1．依 頼 者：（公財）兵庫県住宅再建共済基金
2．開催日時：平成 24 年 10 月 12 日（金）
　　10：00～12：00
3．開催場所：兵庫県農業共済会館　７階大ホール
4．講演相手：住宅再建共済制度推進団体、
　　市町防災担当者等　参加人数：約 150 名
5．講 演 者：室崎 益輝 （関西学院大学教授）
6．講演 ﾃｰﾏ：多発化・多様化・大規模化する自然災害に備える
　　―共助とﾌｪﾆｯｸｽ共済―
7．ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ：
・ﾃｰﾏ：共助が息づく地域防災活動
・ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：室崎 益輝
・ﾊﾟﾈﾘｽﾄ　：伊藤 道司
　　魚崎町防災福祉ｺﾐｭﾆﾃｨ副会長
　　南あわじ市防災課長

13・第１回阪神西部（武庫川流域圏）地域総合治水推進協議会

（防災講話）

１．依 頼 者：兵庫県阪神南県民局
西宮土木事務所　武庫川対策室
２．開催日時：平成 24 年 11 月６日（火）
15：00～17：30
３．開催場所：尼崎市中小企業センター
４．協議会ﾒﾝﾊﾞｰ：阪神西部（武庫川流域圏）
地域総合治水推進協議会委員
参加人数：約 80 名
５．講 話 者：伊藤道司　（補助：西垣嘉夫）
６．講話概要：災害から 命を守るために“そのとき　あなたは？”
①守れ 命を！ 地域の防災
②最近の豪雨災害に学ぶ
③武庫川とその流域の特徴
④防災マップづくりを しよう
⑤災害から命を守るために

14・たつの市岩見港自治会自主防災組織：防災講話

１．依 頼 者：西播磨県民局　企画防災課、たつの市危機管理課
２．開催日時：平成 24 年 11 月 18 日（土）
１回目　9：30～10：40
２回目 10：50～12：00
３．開催場所：たつの市御津町岩見地区
岩見港公民館
４．講演相手：地域住民（6 町内会・17 隣保）
参加人数：約 100 名
５．講 話 者：伊藤 道司
６．講話概要：守れ いのちを！地域の防災
災害から命を守るために
①守れ 命を！地域の防災
②東日本大震災から学ぶ
③最近の豪雨災害の教訓
④当地で心配される災害
⑤災害から命を守るために

15・徳島県・シニア災害ボランティアシンポジウム

1．依 頼 者：徳島県経営戦略部　職員厚生課
　　地域社会ﾗｲﾌﾌﾟﾗﾝ協会
2．開催日時：平成 24 年 11 月 21 日（水）
　　13：00～16：30
3．開催場所：徳島市ｼﾋﾞｯｸｾﾝﾀｰ　４階ﾎｰﾙ
4．講演相手：ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ・行政関係者・一般市民
　　参加人数：約 100 名
5．基調講演者：伊藤 道司

パネルディスカッション

・コーディネーター：伊藤 道司
・パネリスト　　・四国大学教授
　　・人と防災未来ｾﾝﾀｰ 主任研究員
　　・徳島県職員退職者会　副会長
　　・美馬市社会福祉協議会　事務局長

6．基調講演概要：シニアがまもる 地域の防災～災害から 命を守るために～

①私たちの防災活動
②大震災などから学んだこと
③南海ﾄﾗﾌ地震に備えて
④シニアと防災ボランティア
⑤今後の展望と課題

パネルディスカッション

これからのシニア防災ボランティアについて討論
①震災ボランティア支援から学んだもの(日開野)
②活動を通して思う　災害ボランティアの心構え(佐和)
③国際協力機構や人と防災未来センターでの活動(阪本)
④東日本大震災のボランティア活動の経験から(渋谷)

16・朝来市防災研修会「防災講演会」

1．依 頼 者：朝来市総務企画部　防災安全課
2．開催日時：平成 24 年 11 月 25 日（日）
　　10：00～12：00
3．開催場所：あさご・ささゆりホール
4．講演相手：受講者：朝来市区長会、区防災委員
　　参加人数：約 250 名
5．講 演 者：伊藤 道司
6．講演概要：守れ 命を！ 地域の防災
　　災害から 命を守るために
　①守れ 命を！ 地域の防災
　②東日本大震災の教訓
　③最近の豪雨災害の特徴
　④朝来で心配される災害
　⑤災害から 命を守るために

17．たつの市地域防災リーダー育成講座

1．依 頼 者：たつの市危機管理課
2．開催日時：平成 25 年 1 月 16 日（水）
　　9：30～15:00
3．開催場所：たつの市分庁舎　ホール
4．講演相手：たつの市地域防災リーダー
　育成講座応募者　参加人数：29 名
5．講 演 者：防災講演
　　伊藤 道司
6．防災講演：守れ 命を！地域の防災
　　災害から 命を守るために
　①いまなぜ　地域の防災
　②東日本大震災他の教訓
　③市及び住民の災害対応
　④災害から命を守るために
　⑤みなさんに期待すること

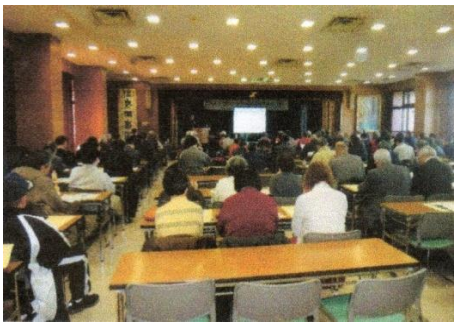
18・太子町防災講演会

1．依 頼 者：太子町総務部企画政策課
2．開催日時：平成 25 年 1 月 30 日（水）
　　13：30～15：15
3．開催場所：太子町立文化会館　中ホール
4．講演相手：団体名：太子町自治会役員、
　　ひょうご防災ﾘｰﾀﾞｰ、消防署等
　　参加人数：約 240 人
5．講 演 者：伊藤 道司
6．講演概要：守れ 命を！ 地域の防災
　　災害から 命を守るために
　　①最近の大災害に 思うこと
　　②東日本大震災 命の教訓
　　③南海トラフ地震・津波
　　④最近の豪雨災害の特徴
　　⑤太子で心配される災害
　　⑥災害から命を守るために

19・第２回　武庫川流域圏地域総合治水推進協議会

1．主　　催：兵庫県阪神南県民局
　　西宮土木事務所　武庫川対策室
2．開催日時：平成 25 年 1 月 30 日（水）
　　14：30～17：30
　　尼崎商工会議所 7 階会議室
3．出　　席：　委員代理　西垣嘉夫
4．第２回協議会概要：
　　①ワーキングでの意見と推進計画（原案）について
　　②住民の取り組み事例・・・
　　③当推進協議会の各住民委員８名が PP で紹介
　　④今後の進め方
　　（とりまとめを委員長一任、パブリックコメントの実施など）
5．パブリックコメントとして：
　　①放置ため池は用地提供を求め、流路整備を砂防施設として取り組む提案
　　②全ての行政職員にひょうご防災リーダー講座などの受講を提案
　　③緊急の気象・防災情報の提供手段として防犯カメラの活用を提案
　　④緊急時の一時避難所確保に向けた取り組み事例を行政から紹介すること
　　⑤要援護者避難など車による避難対策の検討が必要であること

20・東播磨県民局管内防災の集い



１．主 催 者：東播磨県民局
２．開催日時：１月 31 日(木)
　　１４：00～16：30 分　講演
３．開催場所：明石市商工会議所大ホール
４．研修相手：県民局管防災関係者、一般県民約 160 名
５．講 演 者：寺田 良幸（同時講演者　他 2）
６．講演の概要：
　○PP を用い東日本大震災の貴重な教訓をワンポイントアドバイスとして提案した
　「その時どうする？命を守るワンポイントアドバイス」
　①その時、被災地の二つの学校では？
　②石巻市大川小学校の事例
　③石巻市石巻東中学校の事例
　④貴重な教訓……ワンポイントアドバイス
　⑤防災マップ作りの勧め

21・明石市大久保町高丘西小学校区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会 防災研修会

１．依 頼 者：高丘西小学校区　連合自治会長
２．開催日時：平成 25 年２月２日（土）
　　13：30～15：30
３．開催場所：明石市大久保町
　　高丘西小学校コミセン
４．講演相手：高丘西小学校区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会
　　の役員　参加人数：約 60 人
５．講 演 者：伊藤 道司
６．講演概要：災害から 命を守るために
　　①最近の大災害に思うこと
　　②東日本大震災 命の教訓
　　③南海トラフ地震・津波
　　④最近の豪雨災害の特徴
　　⑤高丘西で気がかりなこと
　　⑥災害から命を守るために

Ⅱ．防災啓発活動（防災訓練）

私たちは、地域の自治体等の要請に基づき、防災啓発活動を通じて防災訓練に参加し、７か所に於いて支援活動行いました。

支援活動箇所一覧表

NO	開催時期	支援内容	支援場所	担当者
1	平成 24 年 ９月２日（日）	多可町中村町　防災訓練 防災訓練への参加	多可町中村町　公民館・広場および神社境内	（視察） 伊藤道司
2	10月21日(日)	太子町北之町　防災訓練 防災訓練への参加	太子町北之町　公会堂および広場	（来賓者） 伊藤道司
3	10月28日(日)	太子町防災訓練 現地災害対策本部 設置訓練に参加、意見発表	太子町立石海小学校運動場ほか	伊藤道司
4	平成 25 年 １月１７日(木)	川西市総合防災訓練 (阪神北県民局防災知識の啓蒙の為のオープンハウスの開催支援)	川西市久代運動公園	寺田良幸 大西良二
5	１月１７日(木)	宝塚市総合防災訓練	宝塚市末広防災中央公園	梶谷義昭 武部信行
6	１月１７日(木)	伊丹市総合防災訓練	猪名川左岸河川敷	西垣嘉夫 寺田良幸
7	３月９日（土）	洲本市由良地区防災訓練 防災学習会	洲本市由良地区 ・南町内会 由良公民館 ・四丁目町内会 四丁目会館	常友永市、 (補)森脇康仁 西垣嘉夫、 (補)寺田良幸

１・ 多可町中村町　防災訓練

１．依 頼 者：小嶋 明 会長へ防災訓練への参加依頼
２．開催日時：平成 24 年９月２日（日）
　　８：00～12：00
３．開催場所：多可町中村町　公民館・
　　広場および神社境内
４．参 加 者：団体名：多可町中村町自治会役員他
　　参加人数：約 130 人
５．視 察 者：伊藤 道司
６．訓練概要：
　①避難所（公民館）へ参集する避難訓練
　②隣保単位（公民館の受付で）の安否確認
　③講話（災害からみる地域の歴史）
　④消防分団の指導で中学生の「土のう」づくり

２・太子町北之町　防災訓練

１．依 頼 者：田中 勝明 会長へ防災訓練への参加依頼
２．開催日時：平成 24 年 10 月 21 日（日）
　　９：00～12：00
３．開催場所：太子町北之町　公会堂および広場
４．参 加 者：太子町北之町自治会役員他
　　参加人数：約 70 人
５．来 賓 者：伊藤代表
６．訓練概要：
　①消火器による消火訓練
　②煙体験訓練
　③激流豪雨体験訓練
　④応急手当訓練
　⑤炊き出し訓練

３・太子町防災訓練

１．依 頼 者：太子町総務部企画政策課地域安全係
２．開催日時：平成 24 年 10 月 28 日（日）
　　８：30～12：30
３．開催場所：太子町立石海小学校・運動場ほか
４．訓練対象：太子町、石海小学校区住民、消防署
　　消防団ほか参加人数：約 660 人
５．参 加 者：伊藤 道司
（現地災害対策本部 設置訓練に参加、意見発表）
６．訓練概要：
①太子町現地災害対策本部の設置訓練
②石海小学校区の各自治会から小学校グラウンドまでの避難訓練
③避難所開設訓練・避難所運営訓練（大雨で中止）
④防災士会兵庫支部による防災講話（大雨で中止）
⑤消防署の小学校屋上からの被災者救出救助訓練
⑥情報収集伝達訓練、消火訓練、その他

４・川西市総合防災訓練

１．主 催 者：阪神北県民局(総合防災訓練の
　　主催者は川西市他防災関係機関)
２．開催日時：平成 25 年１月１７日(木)
　　10：00～12：30
３．開催場所：川西市久代運動公園
４．阪神北県民局の支援
　　支 援 者：寺田 良幸　大西 良二
５．支援内容：
オープンハウスにて
パネル展示、パンフレット、リーフレットの配布
①展示パネル：家屋の耐震対策、家具の転倒防止対策、フェニックス共済
②パンフレット：フェニックス共済等
③リーフレット：地震に関する資料
④パブリシティ：キーホルダー型ライト

５・宝塚市総合防災訓練

１．主 催 者：阪神北県民局(総合防災訓練の主催者は宝塚市)
２．開催日時：平成 25 年１月 17 日（木）
９：30～12：00
３．開催場所：宝塚市末広防災中央公園
４．阪神北県民局の企画支援
支 援 者：梶谷義昭・武部信行
５．支援内容：
阪神北県民局のオープンハウスの応援として、住まいの耐震化、耐震改修の推進、フェニックス共済をパネルにてＰＲした。

６．伊丹市総合防災訓練

１．主 催 者：阪神北県民局(総合防災訓練の主催者は伊丹市他防災関係機関)
２．開催日時：平成 25 年１月２７日(日)
１０：00～１２：30
３．開催場所：猪名川左岸河川敷
４．阪神北県民局の企画支援：
支 援 者：西垣 嘉夫　寺田 良幸
５．支援内容：
オープンハウスにて、パネル展示、パンフレット、リーフレットの配布説明
①展示パネル：家屋の耐震対策、家具の転倒防止対策、フェニックス共済
②パンフレット：フェニックス共済(個人住宅用マンション共用部用)
③リーフレット：地震に関する資料
④パブリシティ：キーホルダー型ライト

７・洲本市由良地区防災訓練防災学習会

１．主 催 者：洲本市（消防防災課）開催日時
２．開催日時：平成 25 年３月９日（土）
　　９：00～10：30
３．開催場所：
　洲本市由良地区　南町内会：由良公民館
　　四丁目町内会：四丁目会館
４．講演の相手：
　由良地区住民（防災訓練に参加した住民）
　由良公民館：約 50 名
　四丁目会館：約 80 名
５．講演者、補助者：
　由良公民館：講演　常友永市　　補助　森脇康仁
　四丁目会館：講演　西垣嘉夫　　補助　寺田良幸

６．学習会の概要：
（1）防災訓練（避難訓練）
　南海トラフ巨大地震の発生を想定
「地震発生後 30 分以内の避難完了を目標とした」
（2）防災学習会
　①防災マップとマニュアルを教材に、作成経緯と内容の概要を報告
　　（マップ・マニュアルは昨年４回のワークショップなどを経て作成し、各町でオリジナルな内容となっており、各戸に１月に配布した）
　　ワークショップによるマップ・マニュアル作成の概要については別途報告を参照
　②東日本大震災の避難の状況、南海トラフ巨大地震の想定被害などをもとに、避難の心得などについて学習

Ⅲ．防災啓発活動（防災マップづくり支援）

自主防災組織の活性化を図り、地域の防災意識の向上を図る取り組みの一つとして、地域の人達による手作りの「地域防災マップづくり」等を、自治体や自主防災組織等を対象に、支援活動を実施しました。

実施箇所

NO	実施日	事業内容	実施場所	担当
1	平成 24 年 4 月 19 日(木)	多可町幹部職員 集落防災研修の実務講習会	多可町ベルディーホール会議室	伊藤道司
2	8 月 29 日(水)	宝塚市良元まちづくり協議会防災研修会	宝塚市消防本部 2 階会議室	寺田 良幸 阿山耕三・西垣嘉夫
3	9 月 14 日(金)	阪神北県民局管内 防災関係職員研修会	阪神北県民局地下会議室	寺田 良幸 阿山耕三・西垣嘉夫
4	10月23日(火)	伊丹市防災図上訓練 （中間管理職対象）	伊丹市本庁舎第７会議室	西垣嘉夫 阿山耕三・武部信行 常友永市・寺田良幸
5	11 月 10 日(土)	相生市防災訓練（中央小学校区図上訓練）・講話	相生市中央小学校　体育館	伊藤 道司
6	11 月 28 日(水)	南あわじ市辰美小学校 PTA 親子防災研修会	辰美小学校体育館	西垣嘉夫 武部信行・常友永市
7	11 月 24 日(土)	上郡町上郡地区連合自治会：「防災マップづくり」図上訓練	上郡町立上郡地区 公民館	伊藤 道司 前田昌俊・植村　裕
8	12 月 8 日(土)	猪名川町自主防災組織研修会「わが町の防災マップづくり」	猪名川町中央公民館　視聴覚室	西垣嘉夫 釜谷正博・常友永市 寺田良幸・村上修

１・多可町幹部職員：集落防災研修の実務講習会

１．主 催 者：多可町生活安全課
２．開催日時：平成 24 年４月 19 日（木）
　　9:00～11:50、13:30～16:20
３．開催場所：多可町ベルディーホール会議室
４．講習相手：多可町幹部職員
５．参加人数：約 100 名（約 50 名づつ２回講習）
６．講 習 者：伊藤 道司、補助：生活安全課長と課職員
７．講習目的：各集落で進める防災研修
　　(ワークショップ)において、町幹部職員が各集落の役員を指導していくための実務講習会
　　＜防災研修(ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ)の目的＞
　　①地域の自主的な防災力の向上
　　②一時避難場所・指定避難所のより適切な見直し
　　③町職員の危機への的確・柔軟な対応力の向上
８．講習内容：防災ﾏｯﾌﾟづくりとワークショップ
　　説　明：①実務講習　②ねらい　③チェックポイント④手順
　　⑤シナリオ
　　役　割：〇伊藤➡説明・進行・評価
　　〇町幹部職員➡集落役員他
　　〇今中生活安全課長と課職員➡ファシリテーター

２・宝塚市良元まちづくり協議会防災研修会

１．主 催 者：宝塚市西消防署、良元まちづくり協議会
２．開催日時：８月 29 日(水)
　○ 13：30～14：00　講演
　○ 14：00～16：30　防災マップづくり
３．開催場所：宝塚市消防本部２階会議室
４．研修相手：良元まちづくり協議会役員 20 名
５．講 演 者：寺田 良幸 マップファシリテーター；阿山、西垣
６．講演の概要：
　○PP を用い「地域防災の向上を目指して」を説明後、良元地区(小林北、小林南、中野町)を対象に３班に別れ、防災マップ作りを行った、尚 PP の内容は以下の通り
①近年の豪雨の特徴
②東日本大震災の教訓
③此処、良元は？
④「防災マップ」づくりの勧め
７、防災マップづくりの概要：
防災マップづくりの手順(メモ)を用意
①事前に防災まち歩きをしておく
②準備…20 分
③図面づくり…40 分
⑤議論…40 分
⑥まとめ…20 分
⑦発表…30 分

３・阪神北県民局管内防災関係職員防災研修会

１．主 催 者：阪神北県民局
２．開催日時：９月 14 日(金)
　　○ 13：30　　講演
　　○ 14：00～16：30　防災マップづくり
３．開催場所；阪神北県民局地下会議室
４．研修相手；県民局管内防災関係職員 20 名
５．講 演 者；寺田 良幸
　　マップファシリテーター：阿山耕三、西垣嘉夫
６．講演の概要；
　研修の狙いは、「防災マップづくり」の講師の養成
　PP を用い東日本大震災の教訓を踏まえ防災マップの有効性の説明を行い
　３班に別れ庁舎周辺を対象地域として、防災マップづくりのやり方を実習した。
　尚 PP の内容は？
①近年の豪雨の特徴
②東日本大震災の教訓
③県民局庁舎の周辺は？
④防災マップづくりの勧め
７、防災マップづくりの概要
　防災マップづくりの手順(メモ)を用意
①事前にまち歩きをして置く事
②準備…20 分
③図面づくり…40 分
⑤議論…40 分
⑥まとめ…20 分
⑦発表…30 分

４・伊丹市防災図上訓練（中間管理職対象）

１．依 頼 者：伊丹市総務部危機管理室
２．開催日時：平成 24 年 10 月 23 日(火)
　　13：30～16：30
３．開催場所：伊丹市本庁舎　第７会議室
４．訓練相手：伊丹市職員　52 名
　　（各対策部より参加）
５．指導・講評：西垣嘉夫
　　ファシリテーター
　　：阿山耕三、武部信行、
　　常友永市、寺田良幸
６．訓練内容の概要：
①ブラインド型災害シュミレーション訓練
②市の中間職員を対象とした
・進行管理者（コントローラー）は総合統括に 15 名配置
・訓練実施者（プレイヤー）は本部事務局、調査部、環境部、施設部、避難部、援護部、物資部、消防部、水道部に各 2～9 名　計 36 名配置
・条件付与を受けて各部が自主的にどう対応するか、いかに関係部署が連携するかなど実戦的な訓練となった。

５・相生市防災訓練（中央小学校区　図上訓練）：講話

１．依 頼 者：西播磨県民局企画防災課・相生市企画管理部総務課
２．開催日時：平成 24 年 11 月 10 日（土）
　　９：00～11：30
３．開催場所：相生市中央小学校　体育館
４．参加団体：中央小学校６年生 54 名＋教員　約 60 名
　　地域住民・消防団・民生委員　約 40 名
　　相生警察・消防本部・相生市　約 14 名
　　西播磨県民局
　　参加人数：約 120 名
５．訓練内容：防災講話：　伊藤 道司
　　ＤＩＧの概要説明：市消防本部
　　マップづくり・発表：参加者全員
６．講話概要：災害から 命を守るために
　　“そのとき　あなたは？”
　　①守れ 命を！ 地域の防災
　　②伝えよう！ 過去の記憶
　　③最近の大災害から学ぶ
　　④相生で想定される災害
　　⑤災害から　命を守るために

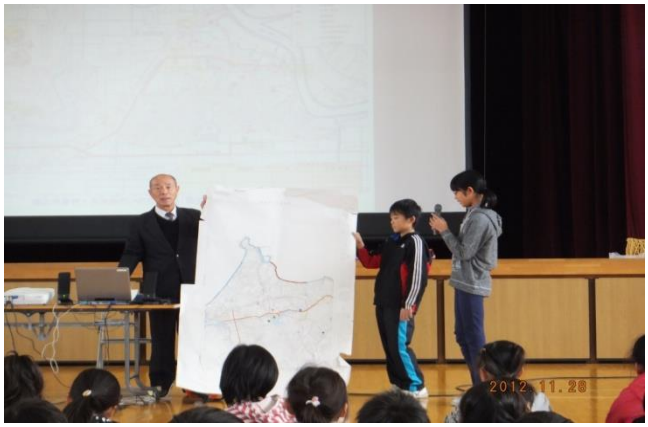
６・南あわじ市辰美小学校　PTA 親子防災研修会

１．依 頼 者：南あわじ市辰美小学校（南あわじ市総務部防災課経由）
２．開催日時：平成 24 年 11 月 28 日（水）　10：40～12：10

> ○事前研修会実施：11 月 19 日（月）
> 15：00～17：00
> 防災担当教員に講演内容、マップづくなどの予行演習を実施

３．開催場所：辰美小学校体育館
４．研修相手：辰美小学校児童 138 名
（1～6 年、家庭数 105 家族）
父兄約 90 名
（地区別家族内訳：津井 45、丸山 24、阿那賀 28、伊加利 8）　教員 16 名
５．講師など：
・講演・全体進行・講評：西垣嘉夫
・ファシリテーター：武部信行・常友永市
（市防災課職員：　防災担当教員など）

６．研修内容の概要：
⑴防災講演
（マップづくりの概要含む）15 分間
⑵班別マップづくりワーキング
①地域を知る、災害を知る：各 10 分
②防災資源を知る、避難場所を知る：各５分
③家族と避難を考える、地域の減災を考える：20 分
④代表班発表、まとめ：各５分
⑶その他
①PTA による非常食配給訓練、全員で試食
②親子下校後、各地域の一時避難所へ
徒歩で避難訓練



７・上郡町上郡地区連合自治会：「防災マップづくり」図上訓練

１．依 頼 者：上郡町総務課　防災担当
２．開催日時：平成 24 年 11 月 24 日（土）
　　13：00～14：00 避難訓練
　　14：00～16：20 図上訓練
３．開催場所：上郡町立上郡地区 公民館
　　（上郡橋東詰め）
４．講演相手：上郡町各自治会役員
　　参加人数：約 20 名
５．指 導 者：　伊藤 道司・前田昌俊
　　（植村　裕）
６．WS 概要：
　　①上郡地区連合自治会
　　（10 自治会、約 700 戸）
　　②3 班編成
　　（上流部・中流部・下流部）
　　③防災マップづくり実務講習
　　④進め方
　　説明➡準備➡ﾏｯﾌﾟづくり➡各班発表

８・猪名川町自主防災組織研修会「わが町の防災マップづくり」

１．依 頼 者：猪名川町消防本部
２．開催日時：平成 24 年 12 月８日（土）
　　９：00～11：30
３．開催場所：猪名川町中央公民館　視聴覚室
４．研修相手：猪名川町自主防災組織
　　防災リーダー37 名　（対象 49 名中）
　研修補助：町内在住のひょうご防災リーダー６名
　　（対象 12 名中）
５．講 演 者：全体進行・講評：西垣嘉夫
　ファシリテーター
　　：釜谷正博、常友永市、寺田良幸、村上修
　　（他に町職員１名、消防職員２名）
６．研修会内容の概要：
　町内７小学校区ごとに班編成（人数の多い小学校区は２班を編成）
　計９班でマップづくりワークショップを実施
　　（1/2500 都市計画白図使用）
　（1） 地域の人を知る、暮らしの地域を知る、町の災害を知る
　（2） 町の自然、災害、環境変化について考える
　（3） 地域の防災資源を知る、避難場所を知る
　（4） わが暮らしの避難を考える
　（5） わが町の減災対策を考える
　（6） 班別発表（各３分程度）

Ⅳ．防災まちづくり支援活動

私たちは、市町が取り組む防災減災のまちづくりを支援するため、市町職員と一緒になって３地域の防災マップづくり等を実施しました。

支援地域一覧表

NO	開催日	実施地区	担当
1	平成２４年	洲本市由良地域 防災マップ・マニュアル作成協議会	
	５月 19 日(土)	第１回　協議会	
	６月 30 日(土)	第２回　協議会	西垣嘉夫、武部信行
	８月 25 日(土)	第３回　協議会	常友永市
	９月 29 日(土)	第４回　協議会	
2		三田市 減災のまちづくり・防災マップづくり	
	７月 22 日(日) ９月 17 日(月祝)	(1)波豆川地区	阿山耕三、梶谷義昭
	７月 28 日(土) 10 月 21 日(日)	(2)三輪地区	西垣嘉夫、梶谷義昭
	８月 26 日（日） 12 月２日（日）	(3)緑風台地区	梶谷義昭、寺田良幸
3		洲本市潮地域（炬口・塩屋） 防災マップ・マニュアルづくり	
	10 月 20 日(土)	第１回　ワークショップ ・趣旨説明・防災講演	伊藤道司、溝口壽孝 常友永市
	11 月 11 日(日)	第２回　ワークショップ ・まち歩き・防災マップづくり	伊藤道司、溝口壽孝 常友永市、高橋伸明 （百々、竹谷）
	12 月 17 日(月)	第３回　ワークショップ ・課題整理	伊藤道司、溝口壽孝 常友永市、高橋伸明 森脇康仁、（竹谷）
	１月 28 日(月)	第４回　ワークショップ ・まとめ	伊藤道司、溝口壽孝 常友永市、高橋伸明 森脇康仁、（百々）

ｉ．洲本市由良地域　防災マップ・マニュアル作成協議会

由良地域７町内会　（1779 所帯）
（南、仲小路、紺屋町、中之町、四丁目、天川、内田）

１．依頼者：　洲本市総務部消防防災課
２．協議会参加者：各町内会役員および住民など
３．回数・日時、開催場所・参加人数、内容

開催に先立ち５月 16 日（水）午前と午後をかけて市消防防災課４名と
サポート隊３名で現地踏査・事前研修を行った

⑴第１回協議会

日　時：平成 24 年５月 19 日(土)10:30～12:00
場　所：由良公民館（各町内会ごとに班編成）
参加者：住民 17 名、消防団１名、職員７名、
　　見学者５名　計 30 名
概　要：マップ・マニュアル作成主旨説明、防災講演、
　　まち歩きルート協議

⑵第２回協議会

日　時：平成 24 年６月 30 日(土)9:30～12:00
場　所：７町内会に別れて実施
　　（由良公民館、由良支所、四丁目会館、
　　天川クラブ、内田コミュニティー）
参加者：住民 55 名、消防団５名、職員８名、
　　ひょうご防災リーダー5 名　　計 73 名
概　要：まち歩きによるまちの防災点検後、
　　マップ素案づくり

⑶第３回協議会

日　時：平成 24 年８月 25 日(土)9:30～12:00
場　所：由良公民館（７班）

参加者：住民 23 名、職員９名、ひょうご防災
　　リーダー2 名、見学者１名　計 35 名
概　要：マップ・マニュアル作成点検作業

⑷第４回協議会
日　時：平成 24 年９月 29 日(土)9:30～12:00
場　所：由良公民館（7 班）
参加者：住民 20 名、職員９名　計 29 名
概　要：ワークショップによるマップ・マニュアル点検、
　　各班発表など

４．講演者
①講演・講評：西垣嘉夫
②町別まち歩き・マップづくり指導
　　：西垣嘉夫、武部信行、常友永市
③ファシリテーター：
　　：武部信行、常友永市

５．協議会内容の概要
・昨年の漁師町での取組事例を参考に、４回の協議会の開催で町内会ごとのマップ・マニュアルづくりを行うこととなった。

・班編成が町内会ごとになり 7 班となったことから市役所由良支所の職員も参加するとともに、市内在住のひょうご防災リーダーにも参加を呼び掛け、ファシリテーターなどの補助をしていただいた。

・1 回目では東日本大震災での被災等の状況とともに津波への備えについて講演の後、班編成を協議し、町内会ごとの班編成に決まり、町内の課題・まち歩きルートの協議などを行った。
・2 回目は各町に別れ、町内会ごとに集合後 1 時間半程度でまち歩きを行い、地区の防災点検を行った後、各町内の点検結果をもとに課題の抽出とマップの素案づくりを行った。
・3 回目は各班での意見を基に、市が作成した各町内のマップ・マニュアル案をたたき台に、町内での課題の検討とマップとマニュアルの記載内容の検討を行った。
・マップは地震津波対応と土砂災害対応に別けて作成すること、福祉避難所を定めること、協力の得られる民間施設を緊急避難所とすること、南町は区域が広いことから広域のマ

ップも作成することなどが決まった。

・4 回目は 3 回目の各班での意見等に沿って、市が修正し取りまとめたマップ・マニュアルを用い、一同に会しシナリオにもとづきワークショップによる内容の点検、課題の抽出・検討を行った。

・最終仕上げは町内会役員と市の協議に委ねること、市がマップ・マニュアルのデータ作成を行い印刷すること、成果品は全所帯に配布することが確認され、最後に班別の発表・講評などを行った。

ⅱ．三田市　減災のまちづくり・防災マップづくり

実施地区（公募によりモデル３地区選定）
〇波豆川地区：中山間地域の谷筋の分散集落
〇三輪地区：駅近くの新旧混在の市街地
〇緑風台地区：中山間地域の民間宅地開発団地

1．依頼者：三田市総務部総務室防災安全課
2．開催場所・研修相手・参加人数および日時
(1)波豆川地区（波豆川区自主防災会５班　約 50 名）
①開催場所：波豆川公民館
②開催日時：７月 22 日(日)　10:00～17:00
　　９月 17 日(月祝）13:00～16:00
③講 演 者：阿山耕三、梶谷義昭

(2)三輪地区（三輪地区自主防災会７班　約 70 名）
①開催場所：三輪会館
②開催日時：７月 28 日(土)　10:00～16:00
　　10 月 21 日(日)　13:30～16:00
③講 演 者：西垣嘉夫、梶谷義昭

(3)緑風台地区（緑風台地区自主防災会）
①開催場所：有馬富士共生センター
②開催日時：８月 26 日（日）　9:30～15:30
　　12 月２日（日）
③講 演 者：梶谷義昭、寺田良幸

3．研修内容の概要
・各地区のまち歩きに先立ち、市が説明会を開催され、自主防災会役員による自主的な事前の防災チェックが行われていた。
・全地区とも１回目は班別にまち歩きを午前中に行い、午後はマップづくり作業を、２回目にはマップづくりの仕上げ作業を行い、作業後はその日の活動内容が発表した。
・各日の最後にサポート隊よりまとめのコメントをした。

・各地区のまち歩き、マップづくりに三田市防災リーダーの会会員 3～7 名が参加され、各町のリーダー役だけでなくファシリテーターとしても積極的に活動された。
・マップの仕上げは市と地区代表に一任され、マップデータの作成は市が行い、印刷および配布啓発は各地区が行うこととされた。

三田市が 23 年度室崎先生のご指導を得て実施した「減災まちづくり調査」のモデル 3 地区でのマップづくり、マニュアルづくりの経験を活かし、24 年度から市内各地区でマップづくりに取り組むこととされた。

実施地区は公募により選定され、地域の特徴等から代表的な地域として今年度は 3 地区が選定された。

市が 23 年度の経験を良く活かされ、各地域の役員と防災リーダーの会の理解・協力を得られ実施できたことから、今後さらに各地区で地域に即した手作りの防災マップづくりが進むことを期待したい

特に女性の参加が多かったことから、地域の情報などが豊富に提供され、意見交換が活発になったことが印象的であった。

今回はマップづくりだけで一応の成果がまとめられたが、今後これで終わることなく、避難訓練の実施、自主防災行動マニュアルづくりなどが行われ、住民自身による点検・見直しが各地域で進むことを強く期待したい。

ⅲ．洲本市潮地域（炬口・塩屋）防災マップ・マニュアルづくり

1．依 頼 者：洲本市消防防災課
2．開催場所：潮コミュニティ消防センター・塩屋会館
3．研修相手：潮地区塩屋連合自治会・
炬口連合自治会
消防団・ひょうご防災リーダー
参加人数：約 50 名

4．第１回ワークショップ：
趣旨説明・防災講演
（1）開催日時：平成 24 年 10 月 20 日（土）
19：00～21：00
（2）説 明 者：消防防災課課長
講 演 者：伊藤道司
（補助者：溝口・常友・百々）

（3）講演概要：守れ 命を！ 地域の防災
災害から 命を守るために
①守れ 命を！ 地域の防災
②東日本大震災の教訓
③最近の豪雨災害の教訓
④当地で心配される災害
⑤防災マップづくりをはじめよう

5．第２回ワークショップ
まち歩き・防災マップづくり
（1）開催日時：平成 24 年 11 月 11 日（日）
午前：まち歩き
午後：防災マップづくり
（塩屋地区３班・炬口地区３班）
（2）説 明 者：伊藤 道司
（各班担当者：溝口・常友・高橋・百々・竹谷）
（3）説明内容：防災マップづくりを 始めよう
①防災マップ づくりをはじめましょう
・まち歩きのチェックポイント
（風水害）（地震・津波）

・マップ の手づくり手順
（進行役・記録者・発表者）
・どうするか、皆で話し合おう
（課題や対策）
②自主防災行動計画づくり

6．第３回：防災ワークショップ

課題整理

（1）開催日時：平成 24 年 12 月 17 日（月）
19：00～21：00

（2）講 話 者：伊藤 道司
各班担当者：溝口・常友・高橋・森脇・竹谷

（3）講話内容：防災マップ・マニュアルの討議
①防災マップの話し合い
②自主防災マニュアルづくり
③家庭ですべき地震対策
④流域源流の保全

（4）ワークショップ：各班別作業
①「まち歩き」で抽出した課題について
②「マップ・マニュアル」案に対する協議

７．第４回：防災ワークショップ
まとめ

（1）開催日時：平成 25 年 1 月 28 日（月）
19:00～21:00
（2）講 話 者：常友 永市
（3）講話内容：
「陀仏川流域における防災・減災の
留意事項について（ため池）」
（4）ワークショップ：
・班別作業（6 班をグループ に再編してＷＳ）
・「マップ・マニュアル」案、各地域の防災組織に対する協議

（5）提 案 者：伊藤 道司
（各班担当　溝口・常友・高橋・森脇・百々）
（6）提案内容：防災マップ･マニュアルの確認
①防災 WS と家庭での地震対策
②関西で想定される地震
③家庭ですべき地震対策
（7）挨　　拶：岡田会長、金崎会長、伊藤代表

Ⅴ．地域防災力の向上事業

兵庫県防災エキスパート団体助成事業の採択を受け、「自主防災行動計画」作成マニュアル及び「自主防災行動計画」作成の手引きの改定版を作成した。

編集担当：　伊藤道司・梶谷義昭・窪田　彰・中濱公生・溝口壽孝

昨年度作成した「自主防災行動計画」作成マニュアル及び「自主防災行動計画」作成の手引きに関して、市町防災担当者のヒアリング結果や、その後に得られた中央防災会議等の知見、及び専門家の指導・助言を反映させ、さらに充実した内容のマニュアルと手引きの改定版を作成した。

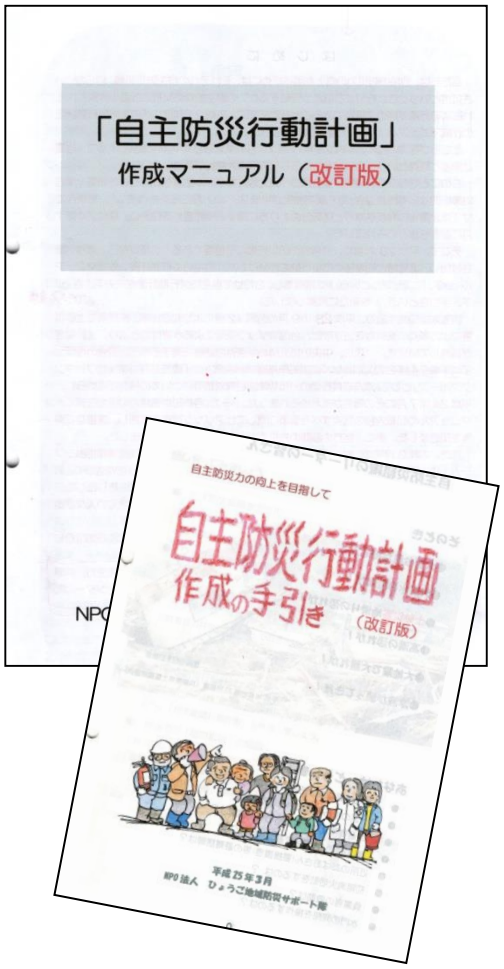
（編集方針）

（１）自主防災組織の育成・支援に積極的に取り組まれている概ね２０市町の防災担当者に「マニュアル」と「手引き」が、どの様に評価されているか等についてヒアリング調査を実施し、その結果を反映する。

（２）土砂災害について、別項を起こし①地域別土砂災害(危険度)情報②土砂災害警戒区域等の指定を追補する。

（３）中央防災会議津波避難対策検討ワーキンググループ報告（平成 24 年７月 ）や８月末に発表された南海トラフ巨大地震の被害想定を参考に「避難」「地震火災」「津波火災」などについての知見を反映させる。

（４）「マニュアル(改訂版)」、「手引き(改訂版)」作成過程に於いて、随時専門家の指導助言を得る。



Ⅵ．東日本被災地の方を招聘しての講演会開催

今回、ひょうご安全の日推進事業を活用して、東日本被災地の方を招聘し、「津波から命を守る」講演会を、神戸市と淡路市の二つの会場で開催する事を計画しました。

講師は、東日本大震災の教訓を学ぶため、被災地の宮城県名取市から、自らも被災し現在仮設住宅の自治会で地域の復興に尽力されている総務担当の長沼俊幸氏にお願いしました。

特に、神戸会場では、東北大学の松村淳司教授も招き、大震災発生当時の状況や被災地の現況について講演していただきました。

津波の防災講演会

東日本大震災からの教訓　～津波から 命を守るために～

Ⅰ・神戸会場

日時　：　平成 25 年 3 月 29 日　13:30～15:00
場所　：　パレス神戸（神戸市中央区市下山手 5-1-16）
主催　：　NPO 法人　ひょうご地域防災サポート隊
参加者：　県市町職員、ＯＢ、防災リーダー等、市民

●講師　　長沼 俊幸氏
・名取市閖上地区の津波被災者
（名取市愛島地区東部団地仮設住宅
：自治会　総務担当）

（講演内容）
1．名取市閖上地区の そのとき
2．被災地のいま
3．復興に向けて

●講師　　村松 淳司 先生
・東北大学教授
（東北大学　多元物質科学研究所：教授）

（講演内容）
1．東日本大震災の　そのとき
2．3.11 から 1.17 へ 今! 伝えたいこと
3．東日本大震災からの復興にむけて

津波の防災講演会
受付
2013/3/29

2011.03.11

Ⅱ・洲本会場

日時　：　平成 25 年 3 月 29 日　19:00～21:00
場所　：　洲本市文化体育館
主催　：　洲本市
　　NPO 法人ひょうご地域防災サポート隊
参加者：　自治会等の役員、一般住民

●講師　長沼 俊幸 氏

・名取市閖上地区の津波被災者

（講演内容）

1．名取市閖上地区の そのとき
2．被災地のいま
3．復興に向けて

Ⅶ．ひょうご地域防災サポート隊研修

●日時：平成２５年３月１３日(金)
●場所：Ⅰ．人と防災未来センター
　　Ⅱ．神戸海洋気象台

ⅰ・「人と防災未来センター」の見学学習

１・村田研究部長の講話
　講師：人と防災未来センター研究部長　村田雅彦
　講話内容：東日本大震災被災地の現況と南海トラフの巨大地震・津波への備え
①東日本大震災の復興状況
②南海トラフ巨大地震津波に備える
③最新の研究動向

２・センター視察

ⅱ・神戸海洋気象台の最新情報見学学習会

１．気象台の新しいシステムや情報発信の講座
　講師：神戸海洋気象台業務課　草川和康
　講話内容：災害から身を守るための術を知る＋新しい防災情報について

２．予報、観測現業室・気象測器設置している露場等の見学

我々の

地域防災活動への

ご支援ご協力

ありがとうございました

今後ともよろしく

ご指導ください

特定非営利法人
ひょうご地域防災サポート隊
（平成１８年１月５日設立）

私たちは、ＮＰＯ法人「ひょうご地域防災サポート隊」を設立し、地域の人々に対して、安全安心のまちづくりの推進のため、その地域に合った防災・減災対策等についての、様々なサポート活動を行います

平成２５年４月

役員

代表　伊藤 道司
阿山 耕三
梶谷 義昭
釜谷 将寛
久井 常之
窪田 彰
高尾 善昭
高崎 伸彦
高橋 伸明
武部 信行
常友 永市
寺田 良幸
中濱 公生
西垣 嘉夫
前田 昌俊
溝口 壽孝
森脇 康仁